



2018 年度
年 次 報 告

ANNUAL REPORT
OF
AQUARIUM "UMITAMAGO"
in 2018

2018 年度
年 次 報 告

大分マリンパレス水族館
「うみたまご」



◀新施設「カメレオンハウス」を公開。

▶生物蛍光を観賞するイベント
「光うむ」を実施。



- 所在地：〒 870-0802
大分県大分市大字神崎字ウト 3078 番地 22



- TEL: 097-534-1010 FAX: 097-534-1013
- WEB SITE : <http://www.umitamago.jp/>
- 開館年月日：2004年(平成16年)4月1日
- 従業員数：57名
- 入館料：

	大人	小人	幼児
一般料金	2,200円	1,100円	700円
バースデー割引	1,900円	900円	600円
年間パスポート	4,800円	2,400円	1,600円
団体(20名以上)	2,000円	1,000円	650円

- 開館時間：AM9:00~PM6:00(3月~10月)
AM9:00~PM5:00(11月~2月)
- 休館日：1月下旬、2~3日間
- 施設：鉄筋コンクリート地下1階、地上2階建て
敷地面積 7,582.24㎡
延床面積 10,881.09㎡
- 飼育動物数：約500種 15,000点



うみたま体験パーク

つくみイルカ島

▶「第3回つくみイルカ研究シンポジウム」を開催。



◀台風 24 号接近のためフェンス約 40 枚破損、
栈橋が海中へ落下などの被害。

- 所在地：〒 879-2683
大分県津久見市大字四浦 2218 番地 10



- TEL: 0972-85-3020 FAX: 0972-85-3010
- WEB SITE : <http://www.tsukumi-irukajima.jp/>
- 開館年月日：2011 年 (平成 23 年) 4 月 2 日
- 従業員数：15 名
- 入館料：

	大人	小人	幼児
一般料金	1000 円	600 円	500 円
団体 (20 名以上)	900 円	550 円	450 円

- 開館時間：AM10:00~PM4:00
(季節により延長あり)
- 休園日：1 月中旬から 2 月中旬の 1 カ月間
- 施設：陸上部「シーサイド」面積 8,200㎡
管理棟 木造二階建て
敷地面積 801.1㎡
延床面積 296.03㎡
海上部「シーエリア」面積 12,500㎡
- 飼育動物数：約 40 種 6,500 点

主な出来事

2018年度(平成30年度)

2018年

- 4月27日 GWに向けテーマ水槽「コいのなかまたち」を展示公開。
- 4月28日 あそびーちに新施設「カメレオンハウス」オープン。
- 5月19日 「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「つばさ1歳記念うみたまご年間パスポート」販売開始。
- 6月28日 「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「ヤマト」死亡。
- 7月3日 「つくみイルカ島」台風7号接近により休場。
- 7月4日 道の駅いんない(宇佐市)にて展示中のオオサンショウウオ測定補助。
- 7月6日 大分大学図書館よりオオウナギ(昭和15年、佐伯市旧中野村、番匠川産)のホルマリン液浸標本を譲受。
- 7月13日 夏休みに向けテーマ水槽「フォトスポット」を展示公開。
- 7月23日 別府湾で見つかったウマヅラハギのアルビノ個体を譲受。
- 8月1日 大回遊水槽で新規ショー、水中ドローンによる生物解説を行う。
- 8月17日 佐賀関沖で捕獲されたネズミフグを譲受。
- 8月17日 「うみたまご」オープンから14年目、入館者数1200万人達成。
- 8月18日 人工授精で妊娠していた「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「メイ」死産。
- 9月30日 「つくみイルカ島」台風24号接近のため海側フェンス約40枚破損、栈橋が海中へ落下など被害を受ける。
- 10月2日 おおいた大茶会「海と宙の未来」展(10/2～11/25)とのタイアップ企画として、「うみたまご」深海生物のコーナーでダイオウグソクムシなどの生体を紹介。
- 10月の土日祝日 ハロウィンイベント「バケツでハロウィン」、「イルカとパチリ」を実施。
- 11月12日 紫外線を通して生物蛍光現象を観賞するイベント「光うむ」を実施。
- 11月14日 福岡ECO動物海洋専門学校とのコラボ企画「クリスマス特別展」を公開。
- 12月10日 モモイロペリカン「コマル」死亡。
- 12月27日 新年に向けテーマ水槽「謹賀新年2019 干支(亥/イノシシ)にちなんだ魚とおめでたい生き物たち」を展示公開。

2019年

- 1月28日 大回遊水槽、濾過循環ポンプの交換作業が始まる。
- 2月1日 テーマ水槽「幸福を呼ぶ!?いきものたち」(バレンタイン、ホワイトデー、受験の合格祈願…等)にちなんだ生物5種を展示公開。
- 2月7日 セイウチ「泉」、ブリーディングローンのため鳥羽水族館(三重県)へ。
- 2月13日 モモイロペリカン「女王」死亡。
- 3月3日 津久見市民会館で「第3回つくみイルカ研究シンポジウム」を開催。
- 3月13日 「うみたまご」オープン15年目を記念してテーマ水槽「もっと輝けうみたまご! 海のスター★ヒトデ展」を展示公開。
- 3月16日 セイウチ水槽のテント設置工事完了。
- 3月19日 セイウチ「みー」、ブリーディングローンのため鳥羽水族館(三重県)へ。
- 3月20日 セイウチ「泉」、鳥羽水族館(三重県)より戻る。
- 3月30日 春休みイベント「パンク町田トークショー & 猛禽デモフライト」を実施。

**藤 川 那穂子**

(ふじかわ なほこ)

学芸員

出身：岡山県

所属：営業部 営業グループ ガイド

平成 31 年度 (令和元年度) に入社いたしました、営業グループガイドの藤川那穂子です。出身地は岡山県倉敷市、実家の目の前は瀬戸内海という環境で育ちました。幼い頃から海の生き物が大好きで、物心ついたときには水族館で働くという夢を追っていました。

私は 5 歳から 10 年間、競泳とアーティスティックスイミングを習っていました。また、大学時代は水族応用生態研究会というサークルに所属しており、ウェットスーツとシュノーケル、手網を身に着けて海に潜り、さまざまな魚を採集し、その魚たちを学園祭で展示するという活動をしていました。そこで得た海の生き物の知識は社会人になった今でも役立っています。

ガイドはお客様との距離が近い仕事です。毎日うみたまごで働いている私たちにはうみたまごは日常の空間ですが、お客様にとっては非日常の空間ということを忘れず日々精進したいと思っています。社会人としてまだまだ未熟者ですが、努力していきますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

**高 橋 くるみ**

(たかはし くるみ)

出身：宮崎県

所属：営業部 営業グループ ガイド

初めまして。平成 31 年度 (令和元年度) に入社いたしました、営業グループガイドの高橋くるみです。

宮崎県宮崎市出身で、特技は幼い頃からしているゴルフです。祖父の練習にくっついて行っていたのがきっかけで始めました。ラウンドも回っていましたが、最近は休日に打ちっぱなしに行っています。ゴルフでは幅広い年齢の方と交流することができ、コミュニケーション能力を身につけることができました。

私は、海洋系の高校に進学し海洋生物に携わる仕事に就くのが夢になり、念願のうみたまごで社会人として新たな一歩を踏み出すことができました。慣れないことばかりですが早く仕事を覚え、ゴルフで培ったコミュニケーション能力を活かしつつ、お客様に「また来たい！」と思ってもらえるように思いやりを持って接客を頑張ります。そして、上司や周りの方の見習うべき部分をたくさん吸収し、自らを高めていきたいです。どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。



活動報告

1. 飼育・展示活動

1-1. 展示変更

展示タイトル	展示生物	場 所	公開年月日
妖艶(ようえん)	アカクラゲ	ワンダーゾーン	2018年 4 月20日
コイのなかまたち	コイ カマツカ タナゴ類 ハス ゼブラダニオ	ワンダーゾーン	4 月27日
漂流者	タコブネ	ワンダーゾーン	5 月 5 日
クラゲに乗って…	ウチワエビの仲間の幼生 (フィロゾーマ)	ワンダーゾーン	6 月23日
ガラス細工	ウチワエビの仲間の幼生 (ニスト)	ワンダーゾーン	7 月 8 日
フォトスポット～「写真映え」する生き物たち～	ピンポンパール アマノガワテンジクダイ イロカエルアンコウ ヒカリキンメダイ ガラ・ルファ	ワンダーゾーン	7 月13日
花火	ハナガサクラゲ	ワンダーゾーン	7 月29日
舞踏会	タコクラゲ	ワンダーゾーン	9 月21日
水の中のクリスマス	ルビーアイ紅白ソードテール レッドビーシュリンプ ゴールデンアカヒレ クビアカハゼ ミナミハコフグ クーリーローチ サイアミーズフライングフォックス グッピー カージナルテトラ グリーンテトラ レッドチェリーシュリンプ ブルーベルベットシュリンプ	ワンダーゾーン	11月14日
まちぶせ・まるのみ	ヘラヤガラ	ワンダーゾーン	11月30日
あごひげそりのこし?	ヒゲダイ ヒゲソリダイ	ワンダーゾーン	12月 3 日
謹賀新年2019	イサキ コトヒキ スザクサラサエビ ヒゲニジギンボ ヒトスジギンボ ハリセンボン	ワンダーゾーン	12月27日
幸福を呼ぶ!?生きものたち	ダルマオコゼ ハリセンボン タツノオトシゴの仲間 イロカエルアンコウ ガザミ(青い色彩変異個体)	ワンダーゾーン	2019年 2 月 1 日

活動報告

展示タイトル	展示生物	場 所	公開年月日
春風	カミクラゲ ドフラインクラゲ	ワンダーゾーン	3月2日
★海のスター★ ヒトデ展	イトマキヒトデ オニヒトデ カワテブクロ ヤツデヒトデ コブヒトデ	ワンダーゾーン	3月14日
桜吹雪	ハチビキ	ワンダーゾーン	3月26日
小さなクラゲコレクション	エダアシクラゲ	サイエンスゾーン	2018年5月4日
小さなクラゲコレクション	アマクサクラゲ	サイエンスゾーン	7月15日
小さなクラゲコレクション	コブエイレネクラゲ	サイエンスゾーン	7月28日
小さなクラゲコレクション	カラカサクラゲ	サイエンスゾーン	10月28日
ハリセンボン ハーリーの何色が好き	ハリセンボン	サイエンスゾーン	11月16日
ミツボシクロスズメダイ	ミツボシクロスズメダイ	熱帯ゾーン	2018年10月11日
深い海のいきものたち～甲殻類・魚類～	タカアシガニ	寒帯ゾーン	2018年9月19日
深い海のいきものたち～イソギンチャク・サンゴ～	ドフラインイソギンチャク キンシサンゴ	寒帯ゾーン	9月19日
カメレオンハウスオープン	パンサーカメレオン ウスタレカメレオン エボシカメレオン	あそびーち	2018年4月28日

※和名は主に動物園水族館協会に従い、一部は流通名を採用した。

1-2. 長期飼育個体(10年間以上の記録)

和 名	個体名	性別	来館年	備考
トド	ド ン	オス	2002年	
	心 愛	メス	2005年	
セイウチ	ぶ ぶ	メス	2001年	
	み ー	メス	2001年	
	泉	メス	2005年	
ハイイロアザラシ	ポテチ	オス	2003年	
	コロシ	メス	2003年	
	チロル	メス	2003年	
	ビスコ	オス	2003年	
ゴマフアザラシ	つとむ	オス	2002年	
	チ イ	オス	2004年	
バイカルアザラシ	ア ル	オス	2004年	
コツメカワウソ	テマリ	メス	2008年	
ハセイルカ	ハルカ	メス	2008年	
バンドウイルカ	サ サ	メス	2003年	
	ク ク	メス	2003年	
	ラ ラ	メス	2003年	

和 名	個体名	性別	来館年	備考
バンドウイルカ	リョウマ	オス	2009年	
マゼランペンギン	由 美	メス	2001年	
	八兵衛	オス	2007年	
モイロペリカン	ク マ	オス	2002年	
	スズメ	オス	2003年	
カミツキガメ	—	—	2007年	
アオウミガメ	—	—	2006年 以前	
ジーベンロック ナガクビガメ	—	オス	2004年 以前	入手時の 和名
スッポンモドキ	—	オス	2004年 以前	
クサガメ	—	メス	2004年 以前	
メガネモチノウオ	—	オス	2004年 以前	

1. 飼育・展示活動

1-3. 繁殖

和 名	繁殖個体数/概数
アカクラゲ	100
アマクサクラゲ	330
ミズクラゲ	6000
タコクラゲ	200
イボヤギ	60
デイスカス	200

1-4. 特別展示

レクチャールーム特別展



2018年2月22日～4月15日開催

当館では、クリスマスやバレンタインデー、ハロウィンにちなんだ催事を行ったことがあったが、本企画展は“たまご”と関連付けられるイースターに注目したものであった。生命の起源ともいえる“たまご”をキーワードに、レクチャールーム内では世界的にも珍しいジンベエザメの胎児と卵殻のホルマリン液浸標本を目玉として、当館にゆかりのある水生生物たちの卵の多様性や生き残り戦略

を標本・写真・映像資料を用いて、また身近なイクラなどの魚卵加工食品や寿司ネタなど通じて卵の面白さをハンズオンやワークショップ形式で紹介した。館内の各水槽にはエッグハント・クイズラリーを催し、テーマ水槽においてはユニークな繁殖生態を持つ魚類5種を展示した。また自作の顔出しパネルを設置するなどして、館内全体にわたり来館者には次世代に命をつなぐ卵の不思議や面白さについて楽しく学んでもらった。



1-5. 展示協力

期 間	提供先	内 容	展示名称等
2018年4月27日	淡島マリナパーク	生物提供(アンダーソンサラマンダー)	—
6月25日	宮津水族館	活魚トラック輸送水換え作業	—
7月4日	道の駅いんない	オオサンショウウオ測定会補助	—
11月6日	しものせき水族館「海響館」	生物提供(モヨウフグ)	—
11月13日	マリンワールド海の中道	生物提供(コブダイ)	—
2019年2月14日	新江ノ島水族館	生物提供(アカクラゲのエフィラ)	—

活動報告

2. 調査・研究活動

2-1. 新規所蔵標本(他研究機関へ提供のための一時保管含む)

分 類	和 名	学 名	部位	形 態	点数
魚 類	イタチザメ	<i>Galeocerdo cuvier</i>	全身	冷凍	1
魚 類	オオウナギ	<i>Anguilla marmorata</i>	全身	ホルマリン液浸	1
魚 類	ハワイウツボ	<i>Gymnothorax berndti</i>	全身	ホルマリン液浸	1
魚 類	カワビシャ	<i>Histiogaster typus</i>	全身	ホルマリン液浸	1
魚 類	ネズミフグ	<i>Diodon hystrix</i>	全身	ホルマリン液浸	1
哺乳類	スナメリ	<i>Neophocaena asiaeorientalis sunameri</i>	全身	ストランディング	7

2-2. 口頭発表等

発 表 者	演 題	発表会議
○岩井美菜	大分県北部および別府湾で確認されたクラゲ類	第14回日本刺胞・有櫛動物研究談話会 白浜大会, 2018年5月20日～22日
○今井謙介	マダガスカルで見られた爬虫類	第22回西日本動物園水族館両生爬虫類会議, 2018年6月4日
○松崎那奈子・楠田哲士・十萬仁志・冠城貴紀・三又一恵・西脇茂利・田中 平	ハセイルカにおける糞中の性ステロイドホルモン動態を指標とした繁殖生理の解明(予報)	第2回野生動物保全繁殖研究会, 2018年7月12日～13日
○松崎那奈子・楠田哲士・十萬仁志・冠城貴紀・三又一恵・土井 守・西脇茂利・田中 平	ハセイルカにおける糞中の性ホルモン動態からみた発情周期と繁殖季節	第24回日本野生動物医学会, 2018年8月31日～9月2日
○今井謙介	水生生物で見られた生物蛍光	生物発光化学発光研究会第34回学術講演会, 2018年10月13日
○澤 修作	つくみイルカ島におけるバンドウイルカ繁殖の取り組み	第3回JACREトレーニングセミナー, 2018年11月20日～21日
○岩井美菜	大分県北部および別府湾で確認されたクラゲ類	第8回大分自然環境研究発表会, 2018年12月15日
○佐々木裕己	イトマキヒトデにおける <i>Nodal</i> の発現と胚軸形成との関わり	第8回大分自然環境研究発表会, 2018年12月15日
○矢代菜月・今井謙介	カミナリイカの飼育下繁殖	第2回水族館研究会, 2019年2月27日～28日
○濱田貴史・矢代菜月・田辺国広・田中 平	あそびーちにおける「カメレオンハウス」の紹介	第2回水族館研究会, 2019年2月27日～28日
○十萬仁志	大分県の海で見られるクジラの仲間たち	第3回つくみイルカ研究シンポジウム, 2019年3月3日
○澤 修作	みんなの知らないイルカ島	第3回つくみイルカ研究シンポジウム, 2019年3月3日
○高野裕樹・星野和夫	大分県におけるオオウナギの記録と湧水環境に依存した分布現況	第68回魚類自然史研究会, 2019年3月9日～10日

※当館職員の発表について、要旨のあるものは12ページ以降に掲載。
発表演者に「○」、うみたまごに属する者に下線。

2. 調査・研究活動

2-3. 論文・報告書

なし

2-4. 受託調査・研究

期 間	事 業 名	委 嘱 元	担 当
2017(平成29)年～	レッドデータブックおおいだ	大分県生活環境部自然保護推進室	〔爬虫類〕 今井謙介 〔魚類・頭索類〕 星野和夫
2017(平成29)年～	祖母傾国定公園自然環境学術調査	大分県生活環境部自然保護推進室	星野和夫

2-5. 共同調査・研究

期 間	調査・研究テーマ	共同調査機関
2005年～	スナメリの生態の解明 飼育下での繁殖に向けた研究と技術を開発 スナメリの生息域内外での保全	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会 下関市立しものせき水族館「海響館」 海の中道海洋生態科学館「マリンワールド海の中道」
2016年～ 2019年2月	ハンドウイルカの培養細胞を用いた環境汚染物質の 免疫・細胞毒性影響評価	愛媛大学 沿岸環境科学研究センター
2016年～	ハセイルカにおける糞中ステロイドホルモン動態を 指標とした繁殖生理の解明	岐阜大学 動物園生物学研究センター
2016年～	大分県沿岸の鯨類生息状況の調査	大分県農林水産研究指導センター水産研究部
2017年	マイクロサテライトDNA多型解析に基づく理想繁殖 ペアの検証	九州大学大学院工学研究院 附属循環型社会システム工学研究センター
2017年～	日本海域に散発的に出現する熱帯性魚類に注目し た東九州沿岸の生物地理学的評価の試み	宮崎大学農学部
2017年11月～	イルカの精漿成分の網羅的解析と精子性状との関 係性の解明	大分大学医学部
2018年～	非侵襲的、飼育下イルカのストレス評価法の開発	岡山理科大学
2018年～	乳糖分解と健康効果に優れたイルカ由来乳酸菌の分離	三重大学大学院 生物資源学研究所附属鯨類研究センター 日本大学生物資源科学部
2019年3月～	タチウオの資源回復に向けた受精卵放流および種 苗生産技術の開発	大分県農林水産研究指導センター水産研究部

2-6. 研究会等派遣

年月日	派 遣 先	参加者
2018年6月29日	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会	十万仁志・佐藤名保・三又一恵
7月2日～3日	JAZA動物福祉ワークショップ	平川清道・岩田秀一
7月3日～4日	平成30年度JACRE通常総会	田中 平・上杉和彦・熊代 徹
7月5日～6日	JAZA九州・沖縄ブロック動物園水族館獣医師臨床研究会	三又一恵
10月2日～4日	JAZA第28回動物園水族館設備会議（多摩動物公園）	平川清道・阿部隆行
11月25日～28日	JAZA第63回水族館技術者会議（のどしま臨海公園水族館）	田中 平・平川清道
11月20日～21日	平成30年度JACREトレーニングセミナー	田中 平・熊代 徹・阿保 諒・澤 修作
12月4日～6日	JAZA第44回海獣技術者研究会	田中 平・十万仁志・澤田達雄
2019年1月31日	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会	十万仁志・佐藤名保・三又一恵
1月31日～2月1日	JAZAイルカ・セイウチ会議	田中 平・澤田達雄
2月17日～21日	平成30年度JACRE海外視察（香港オーシャンパーク・珠海長隆海洋王国）	上杉和彦
2月26日～28日	JACRE第2回水族館会議	田中 平・濱田貴史・矢代菜月
2月28日	JACRE豚丹毒菌感染対策ミニシンポジウム	田中 平・冠城貴紀・濱田貴史・矢代菜月
3月3日	第3回つぐみイルカ研究シンポジウム	田中 平・平川清道・十万仁志・阿保 諒・濱田貴史・ 岩田秀一・清家龍哉・澤 修作・熊代 徹・堀 浩也

【第 14 回日本刺胞・有櫛動物研究談話会】

大分県北部および別府湾で確認されたクラゲ類

○岩井 美菜

(大分マリーンパレス水族館「うみたまご」)

大分県沿岸におけるクラゲ類の出現種数については、2012年7月から2016年11月までの調査で刺胞動物門29種、有櫛動物門7種を確認している。そこで、より詳細な種数の把握を目的に、採集や目撃記録の少ない県北部海域と水族館の面する別府湾の調査を行った。また、定点を決めた定期調査により、クラゲ類の季節による出現動態の把握も目的とした。2017年1月から2017年12月にかけて、県北部の7つの港、別府湾の5つの港を定点とし、月1回調査を行った。また、夏季のみ定点とは別に別府湾奥部の2地点において、集魚灯を用いた夜間調査も行った。クラゲ類は、観賞魚用網を玉網の柄の先につけて水平曳きし、大きなものは目視確認、また柄杓によって水ごと採集した。サンプルは帰着後ソーティングを行い、種同定を行った。環境データは表層水の水温と塩分を測定した。

その結果、県北部海域では刺胞動物門30種(ヒドロ虫綱24種、鉢虫綱4種、箱虫綱2種)、有櫛動物門4種(無触手綱2種、有触手綱2種)、計34種のクラゲ類を同定した。このほかに、刺胞動物門で未同定種が11あった。また、別府湾では刺胞動物門27種(ヒドロ虫綱20種、鉢虫綱4種、箱虫綱3種)、有櫛動物門4種(無触手綱1種、有触手綱3種)、計31種のクラゲ類を同定した。このほかに、刺胞動物門で未同定種が14あった。今回の調査結果を併せると、2012年7月から2016年11月までの結果と比較して、新たに刺胞動物門13種(ヒドロ虫綱)、有櫛動物門1種(有触手綱)を確認した。

まだ1年しか調査を行っていないため、今後も引き続き調査を行い、出現種数と出現動態を明らかにしていきたい。また、県南部海域の調査も並行して行い、各海域でのクラゲ相と出現動態の比較も行いたい。

【第2回野生動物保全繁殖研究会】

ハセイルカにおける糞中の性ステロイドホルモン動態を指標とした
繁殖生理の解明（予報）○松崎 那奈子^{1,2}・楠田 哲士^{1,2}・十萬 仁志³・
冠城 貴紀³・三又一恵³・西脇 茂利⁴・田中 平³(¹ 岐阜大学 動物繁殖, ² 岐阜大学 動物園生物学研究センター,
³ 大分マリンパレス水族館「うみたまご」, ⁴ 日本鯨類研究所)

ハセイルカ *Delphinus capensis* は、マイルカ *Delphinus delphis* との2種でマイルカ属を構成する。ハセイルカは野生個体数が鯨類の中では多い種とされるが、世界的に飼育例は非常に少ない。現在日本では、本研究の対象個体でもある大分マリンパレス水族館「うみたまご」の雌1頭のみしか飼育されていない。また、日本だけでなく世界において飼育下繁殖例は報告されておらず、その繁殖生理についても明らかにされていない。そこで本研究では、低侵襲的かつ高頻度の採材が可能である糞を用いて、近年鯨類での有用性も明らかになりつつある糞中の性ステロイドホルモン測定法により、雌ハセイルカの生殖内分泌動態を継続調査し、本種の繁殖生理を解明することを目的とした。本発表では、その予報として現在までの結果の状況について報告する。

大分マリンパレス水族館「うみたまご」で飼育されているハセイルカの雌1頭（個体名：ハルカ、現在推定11歳）を対象として、2016年11月より糞の採取法の検討を開始した。その後、安定して採取できる目処が立ったことから、2017年5月からは2～3日おきに糞を採取し、また月1回もしくは隔週の頻度で採血を行った。糞中の性ステロイドホルモンは、エストラジオール-17β (E₂) とプロジェステロン (P₄) を酵素免疫測定法により定量し、血中E₂ およびP₄ 濃度は民間検査機関にて測定を行った。

測定開始時（推定9歳）の2016年11月に糞中E₂の顕著な上昇を確認し、定期採材が可能になってからは2017年11月、12月および2018年2月に顕著な上昇が認められた。これらの上昇後には糞中P₄の明確な増加を伴うことも確認できた。排卵に伴う黄体形成を反映していると思われる糞中P₄値の増加は、2016年11月、2017年1月、11月、12月、2018年2月にそれぞれ1回確認できた。これらの糞中E₂ およびP₄ 動態は、血中における濃度動態とはほぼ同様であった（同日に採取できたサンプルが少なかったため相関係数は算出しなかった）。糞中E₂ およびP₄ の上昇はそれぞれ、本種の卵胞期と黄体期を捉えたものと考えられた。通常黄体期には基礎体温が上昇することが鯨類を含むいくつかの動物種で報告されているが、本個体において糞中P₄ 動態と体温に明確な相関はみられなかった。今後、体温の測定精度についての検討も必要であると考えられた。定期採材できた期間において、糞中E₂の連続するピーク値間から算出した2回の発情周期は39日間と61日間であった。また、糞中P₄の上昇期間から推定した3回の黄体期は19、19、22日間（平均20.0日間）であった。

以上の結果から、糞中のE₂とP₄は血中濃度の増減あるいは卵巣からの分泌状況をよく反映していることが、ハセイルカで初めて明らかになった。本種において、糞を用いたE₂とP₄値の測定は、血中の測定の代替または補完となり、糞を用いることで得られる詳細な内分泌データは、繁殖生理を解明するうえで非常に有用であると考えられた。本種の発情周期はバンドウイルカと同程度であり、また繁殖季節は秋から冬であることが示唆された。しかし、繁殖季節については飼育下バンドウイルカなどにおいて、季節に関わらずP₄濃度が基底値を持続する無排卵期間がしばしば確認されていることから、更なる継続調査により、複数年の季節的な傾向を捉える必要がある。また、本個体は本研究開始時に推定9歳であり、その時点で卵胞発育および排卵と思われる糞中ホルモン動態を捉えたことから、9歳もしくはそれ以前に春機発動に至っていたと考えられた。

【第 24 回日本野生動物医学会】

ハセイルカにおける糞中の性ホルモン動態からみた 発情周期と繁殖季節

○松崎 那奈子^{1,2}・楠田 哲士^{1,2}・十萬 仁志³・冠城 貴紀³・
三又一恵³・土井 守¹・西脇 茂利⁴・田中 平³

(¹ 岐阜大学 動物繁殖, ² 岐阜大学 動物園生物学研究センター,
³ 大分マリーナパレス水族館「うみたまご」, ⁴ 日本鯨類研究所)

Estrous Cycle and Breeding Season based on Fecal Gonadal Hormone
Dynamics in a Long-beaked Common Dolphin, *Delphinus capensis*

○Nanako Matsuzaki^{1,2}, Satoshi Kusuda^{1,2}, Hitoshi Juman³, Takanori Kaburagi³, Kazue Mimata³, Osamu Doi¹, Shigetoshi Nishiwaki⁴, Taira Tanaka³ (¹ Gifu University, ² ZOO Biology Research Center, ³ Aquarium UMITAMAGO, ⁴ Institute of Cetacean Research)

【目的】ハセイルカ *Delphinus capensis* は、野生個体数が鯨類の中では多い種とされるが、世界的に飼育例は非常に少ない。現在日本では、本研究の対象個体でもある大分マリーナパレス水族館の雌 1 頭しか飼育されていない。また、日本だけでなく世界において飼育下繁殖例は報告されておらず、その繁殖生理についても明らかにされていない。そこで本研究では、低侵襲的かつ高頻度の採材が可能である糞を用いて、近年鯨類での有用性も明らかになりつつある糞中の性ステロイドホルモン測定法により、雌ハセイルカの生殖内分泌動態を調査し、本種の発情周期と繁殖季節を明らかにすることを目的とした。

【材料および方法】ハセイルカの雌 1 頭（現在推定 11 歳）を対象として、2016 年 11 月より糞の採取法の検討を開始した。その後、安定して採取できる目処が立ったため、2017 年 5 月からは 2～3 日おきに採取し、また月 1 回または隔週の採血を行った。糞中エストラジオール-17B (E₂) とプロジェステロン (P₄) は酵素免疫測定法にて定量し、血中濃度は民間検査機関で測定された。

【結果と考察】測定開始時（推定 9 歳）の 2016 年 11 月に糞中 E₂ の顕著な上昇を確認し、定期採材が可能になってからは 2017 年 11 月、12 月および 2018 年 2 月に顕著な上昇が認められた。これらの上昇後には糞中 P₄ の明確な増加を伴うことも確認できた。排卵に伴う黄体形成を反映していると思われる糞中 P₄ 値の増加は、2016 年 11 月、2017 年 1 月、11 月、12 月、2018 年 2 月にそれぞれ 1 回確認できた。糞中 E₂ および P₄ 動態は、血中濃度の動態とほぼ同様であった（同日に採取できたサンプルが少なく相関係数は算出せず）。糞中 E₂ および P₄ の上昇は、それぞれ卵胞期と黄体期を捉えたものと考えられた。定期採材できた期間において、糞中 E₂ の連続するピーク値間から算出した日数は 39 日間と 61 日間であった。また、糞中 P₄ の上昇に基づく黄体期は、日数を算出できた 3 回において 19、19、22 日間（平均 20.0 日間）であった。以上の結果から、糞中の E₂ と P₄ は血中濃度の増減あるいは卵巣からの分泌状況をよく反映していることが、ハセイルカで初めて明らかになった。本種において、糞を用いた E₂ と P₄ 値の測定は、血中の測定の代替または補完となり、糞を用いることで得られる詳細な内分泌データは、繁殖生理を解明する上で非常に有用であると考えられた。本種の黄体期はバンドウイルカ *Trusiops truncatus* と同程度の日数であり、また繁殖季節は秋から冬であることが示唆された。しかし、繁殖季節については、飼育下バンドウイルカイルカにおいて季節に関わらず P₄ 濃度が基底値を持続する無排卵期間がしばしば確認されていることから、更なる継続調査により複数年の傾向を捉える必要がある。また、本個体は本研究開始時に推定 9 歳であり、その時点で卵胞発育および排卵と思われる糞中ホルモン動態を捉えたことから、少なくとも 9 歳では春機発動に至っていたと考えられた。

【生物発光化学発光研究会 第 34 回学術講演会】

水生生物で見られた生物蛍光

○今井 謙介

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

自らまたは共生する生物により産生する物質によって発光する現象は「生物発光」と呼ばれるのに対し、生物が外部からの光線を反射する際に蛍光色を発現する現象は「生物蛍光」と呼ばれる。生物蛍光は動物では緑色、黄色、赤色などに蛍光することが知られており、植物では葉緑素が赤く蛍光すること(クロロフィル蛍光)が知られている。近年、生物蛍光は水生生物の多くに観察されることが明らかになってきた。そこで、大分マリンパレス水族館「うみたまご」(以下、当館)の飼育中の生物種での生物蛍光を調査した。

当館では年間約 500 種の生物を取扱い、常時約 350 種が展示に供されている。生物蛍光の発現には LED を用いた懐中電灯式の紫外線灯 (5.1w ; UVA 領域: 395nm) による光線を対象個体に直接またはアクリルガラス越しに照射し、目視で確認した。

顕著な生物蛍光が観察された分類群および種は、腔腸動物ではイシサンゴ目・ウミトサカ目、節足動物、魚類ではトラザメ、ウツボ科の 1 種、フエダイ、カワスズメ科魚類、テングハギ、サツマカサゴ、セミホウボウ、ヒラメ、フグ類、鳥類ではモモイロペリカン、爬虫類ではカメ類、哺乳類ではタイヘイヨウセイウチ、ゴマフアザラシであった。なお哺乳類において生物蛍光が報告された例はこれまでにないと思われる。

これらの生物蛍光の生態的意義や蛍光のメカニズムのすべては明らかではないが、紫外線からの防御、擬態、骨格を形成するリン酸カルシウム由来の化学的反応であると考えられた。当館では 11 月中旬より「光うむ - 世界初 紫外線でみる博物館 -」と称し、この現象を紹介する展示を全館に展開して、夜間に行う予定である。

【第3回 JACRE トレーニングセミナー】

つくみイルカ島におけるバンドウイルカ繁殖の取り組み

○澤 修作・岩田 秀一・田中 平
(うみたま体験パーク つくみイルカ島)

うみたま体験パークつくみイルカ島では、バンドウイルカ *Tursiops truncatus* の繁殖個体として雄2頭、雌3頭飼育し内1頭は育児中である。2011年の開場当初から自然繁殖を前提に計画を進行してきたが、繁殖育児生簀(20m×15m×水深3.5m)が大きい事と、育児に乳母役として他の雌個体を参加させたことにより、ペアリングのための同居や移動が容易ではなくなった。そこで、遺伝的多様性を維持管理し、動物や飼育員の負担を最小限にする侵襲性を抑えた人工授精技術の確立を目指している。

供試個体は、2010年に搬入した雌個体16(体長272cm, 推定体重243kg)と17(体長283cm, 推定体重257kg)、雄個体アテネ(体長299cm, 推定体重260kg, 新江ノ島水族館よりB.L.)。人工授精施術の目安として、雌個体の発情行動中に交尾が行われること、2014年から2015年に実施した性ホルモン動態調査からE2の上昇と発情行動に関係性が示唆されたことから、自然排卵による発情行動を指標とし発現中に1日1回施術することにした。方法は、施術直前に分離用生簀に収容しているアテネから精子を採取し20mlシリンジに吸い上げ、出産育児生簀に収容している雌個体に対しFr.10-16のカテーテルを使用して約20cm膈内に挿入し生検体のまま注入した。最初の試行は、16に対して2017年7月16日から4日間実施した。その後、8月4日にP4の上昇を、10月3日に超音波診断で胎児を確認した。17は、2018年9月2日から3日間実施(発現中2回, 終了後1回)したが、発情行動発現中にカテーテルを目標深度まで挿入できず精子量も少なかったためか妊娠には至らなかった。

17に対し2018年9月から10月の計2サイクル、発情行動発現中に連日採血と超音波検査を実施し、性ホルモン動態と卵胞確認を行ったところ、E2の上昇に伴い発情行動が発現し卵胞の成長も確認できた。また、発情行動終了とともにE2が低下し排卵していることが分かった。このことから発情行動が観察できる場合、実施適日の指標として有用と思われ、発現中に実施することにより妊娠に至る可能性があるとし唆された。今後は、他個体からも発情行動中の性ホルモンと卵胞の変化を調査するとともに、試行を継続し新たな人工授精の手技の確立に繋げたい。

【第2回水族館研究会】

カミナリイカの飼育下繁殖

○矢代 菜月・今井 謙介

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では大分県にゆかりのある水生生物を展示している。コウイカ類は大分県の水揚げ量が全国第2位であるため、カミナリイカ *Sepia lycidas* の展示を水量 1m³ (L100 × W100 × H100cm) 槽で2017年3月から開始した。同年5月下旬から6月下旬にかけて断続的に擬海藻への産卵が行われたため、飼育下での繁殖を試みた。

卵を擬海藻ごと取り出し、水量 160L (L90 × W45 × H45cm) のアクリル水槽へ移動した。孵卵時の飼育の条件は、循環量 1,000L/時の密閉式濾過機を使用し 300L/日のかけ流し注水とした。7月上旬から孵化数が 100 個体を超えたため 20 個体を選別し、孵卵時に使用した水槽で飼育を開始した。孵化後 3 日目より摂餌を開始し、33 日目まではアミ科の 1 種を給餌した。14 日間で 9 個体が生存した。斃死した原因の 1 つに飼育密度の高さが考えられたため、同じ条件のアクリル水槽をもう一つ用意し、3 個体と 6 個体に分けて飼育した。34 日目より、スジエビ類、ヤマトヌマエビ、金魚およびマハゼやチチブの稚魚を給餌した。58 日目より、ヤマトヌマエビ、グッピー、グラスフィッシュ、ルリスズメダイ、ソラスズメダイ、デバスズメダイおよび冷凍オキアミを給餌した。105 日目より、冷凍キバナゴを挿餌棒で給餌した。100 日目以降、成長の遅い個体の着底が見られなくなった等の悪影響がみられたため、個体間の干渉を原因とし、3 個体の中から 2 個体、6 個体の中から 3 個体を残し他の 4 個体を水量 455L (L143 × W86 × H37cm) の FRP 水槽へ移動した。飼育の条件は、600L/日のかけ流し注水とした。この 4 個体は 168 日目までに斃死した。2 個体と 3 個体に分けたアクリル水槽では、252 日目までに 2 個体の中から 1 個体、3 個体の中から 3 個体の計 4 個体 (頭胴長 10 ~ 15cm, 体重 92 ~ 277g) が斃死した。1 個体 (頭胴長 15cm, 体重 300g) は 308 日目まで生存した。

今回の結果より、水量 160L の水槽で育成可能であること、餌料として淡水産の生物種を併用して育成可能であること、個体間の干渉により消耗があるものの、共食いによる消耗はないことが示唆された。

カミナリイカ *Sepia lycidas* の経過日数と生存個体総数

経過日数	0日目(卵)	1日目	14日目	100日目	168日目	252日目	308日目
生存個体総数	100+	20	9	9	5	1	1
収容水槽水量と	160L (No.1)	20	3	2	2	1	1
生存個体数	160L (No.2)		6	3	3	0	
	455L			4	0		

【第2回水族館研究会】

あそびーちにおける「カメレオンハウス」の紹介

○濱田 貴史・田辺 国広・矢代 菜月・田中 平
(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では、2015年4月18日に「動物とあそぶ×アートであそぶ」をテーマとした「あそびーち」をオープンした。同年の初夏から秋季において同敷地内でカメレオン類の飼育展示を行った。

しかしながら、この展示手法では気温、天候や風等により展示が制限されたり、職員によるアナウンスおよびラベルで注意喚起を行っても飼育展示環境のストレスが原因と思われる生物の体調不良がみられた。

これまでの経緯を考慮し、2018年4月28日より来館されたお客様がより満足してもらえることを目的とした新しい施設「カメレオンハウス」をオープンしたので紹介する。

カメレオンハウス(以下、ハウス)は屋外用の温室を利用し大きさと形状は5.9m×3.6m×3.0mの長方形で(屋根根元が四角錐)全面ガラス張りの建物である。

ハウス内には生物の飼育環境を考慮して、室温と湿度を一定に維持するようにエアコンとミスト発生器の器具を設置した。また、乾燥防止と生物への給水のため、常時淡水を適量を滴下出来る配管設置及び、生物の体温調節のためのバスキングライトを設置した。さらに、夏場の強い陽射しによるハウス内の室温上昇を考慮し、内部のガラス面に熱遮断フィルムを施工した。

また、生物とお客様との「適度な距離感」を保つとともに、生物が身を隠せ、移動が容易なように植栽を配置し、4個体程度の生物を収容し展示を行った。

お客様には事前にラベルで留意事項をアナウンスし、「さがして遊ぼう、今日は何匹いるよ」、「でも見つけても知らないふりをしてね」という展示スタイルとした。

その結果、従来の展示手法と比較して、季節や天候に左右されことなく展示が可能になり、生物の体調も改善され、施設を利用した多くのお客様からは、「はじめて実物を見ることができた」等好印象と思われる感想を聞くことができた。

【第3回つくみイルカ研究シンポジウム】

大分県で海で見られるクジラの仲間たち

○十萬 仁志

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

皆様は大分県でクジラが見られることをご存じですか。実はこの大分県にもクジラたちが回遊して来たり、生息していたりします。クジラって聞くととても大きなイメージがあると思いますが、クジラの仲間には大きなものからとても小さな種類までさまざまです。皆様がよく水族館で目にするイルカも実はクジラの仲間です。クジラの仲間は、口の中に歯を持つハクジラの仲間と歯の代わりにヒゲをもつヒゲクジラの仲間に分けられます。一般的には大きさが約4mより小さなものがイルカと呼ばれますが、イルカはハクジラの仲間になります。

うみたまごでは2001年から大分県の皆様からのクジラに関する情報をいただけてきました。大分県の海岸に漂着、漁師さんの漁網などへの混獲、また海上での目撃情報を集めることによって、この大分県や宮崎県北部までの海域でどのような種類のクジラの仲間たちが暮らしているのかがわかってきました。

さて、この大分県から宮崎県北部の海域まででどれくらいの種類が見られたと思いますか。なんとわかっているだけで約14種類ものクジラの仲間たちが見られてきました。さらなる調査をしていくと、まだまだわかっていないことやまだ見られていない種類が出てくるかもしれません。皆様も海に行った際には、クジラを探してみてください。ひょっとしたら新しい発見があるかもしれませんね。

【第3回つくみイルカ研究シンポジウム】

みんなの知らないイルカ島

○澤 修作

(うみたま体験パーク つくみイルカ島)

うみたま体験パークつくみイルカ島は、2011年4月に海の生き物とふれあえる体験型海上レジャー施設としてオープンしました。アザラシやペンギンなど様々な海の生き物を飼育展示しています。その中でも人気者はやはりバンドウイルカです。今現在、バンドウイルカ14頭を飼育し、これは国内でもトップクラスの頭数です。一番の目玉は、広い海を利用したダイナミックなイルカパフォーマンスと、餌をあげたり触ったり、イルカと泳ぐこともできるふれあいプログラムです。

ご来場いただくと、このようなエンターテインメントや学習の場としての役割が目立ちますが、2016年から大分県や津久見市、大学研究機関、そしてイルカ島を運営します株式会社マリンパレスが力を合わせた官民学共同での海棲生物の研究・調査を行ってきました。バンドウイルカの繁殖に始まり、鯨類の全身麻酔や腸内細菌叢の研究、そして大分県が面する豊後水道の鯨類目視調査など多方面にわたり実施してきました。

本日は、津久見市の皆様に海の生き物について更に興味を持っていただくため、「みんなの知らないイルカ島」をご紹介します。

【第 68 回魚類自然史研究会】

大分県におけるオオウナギの記録と湧水環境に依存した分布現況

○高野 裕樹¹・星野 和夫^{1,2}

(¹ 大分生物談話会, ² 大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

オオウナギは関東以西の太平洋岸および長崎県以西に生息するウナギ類で、暖流の影響を受ける地域からその生息が知られている。南西諸島以南ではニホンウナギよりも多いとされ、九州本土以北では茨城県から鹿児島県までの 1 都 13 県で記録されている。本種は多くの地域で絶滅危惧種等に指定されているほか、いくつかの生息地で天然記念物の指定を受けている。大分県は本種の分布域に含まれるが、断片的な情報しかなく、その分布特性は明らかとなっていない。そこで本研究では過去の生息情報を整理し、現在の分布状況と特にその水温環境を明らかにすることを目的に調査を行った。

過去の生息に関する情報を得るため、大分県内の淡水魚類に関する文献、標本を精査した。新聞記事についても情報収集の対象とし、可能な限り年代を遡って精査した。現在の分布状況を把握するため、2017、2018 年の 4 月から 12 月にかけて採集調査を行った。調査地点は黒潮海流もしくは湧水の影響を強く受けると考えられる地点を、河川等の中流域から河口域の範囲に 21 地点設定した。このうち 5 地点については、過去の生息記録がある水域に設定し、現況の確認を行った。採集は基本的にタモ網によるすくい取り (2 名×約 30 分) と小型定置網の夜間設置 (片袖 2m × 0.6m, 袋部 2m, 2 統×約 14 時間) によった。採集されたオオウナギは活魚で持ち帰り、冷凍後に全身液浸標本 (10% ホルマリン) としたのち計測した。本種の生息水域の水温およびその特性を把握するため、7 地点に温度ロガー (サーモクロン SL, KN ラボラトリーズ社) を設置し、水温を連続測定した。4 地点は本種が採集確認された地点の中から選定し、3 地点は本種が確認されなかったがニホンウナギが採集確認された地点から選定した。水温の季節変化を把握するため、測定は 2018 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで行い、水温の記録は 1 時間に 1 回、0.1 度単位で行った。回収した水温データは地点ごとに日平均、月平均を求めて分析に用いた。

調査の結果、大分県では比較的古くからオオウナギの生息記録があること、現在でも複数地点で生息し断続的もしくは継続的な新規加入が考えられること、生息は湧水環境に依存し生息域は限定的であることがわかったので報告する。

[本要旨は 2019 年 3 月 9 日の口頭発表時より、一部の数値を修正したもの]

3. 教育普及活動

3-1. 移動水族館（出張タッチプールや出張生物イベント）

実施日	企画名等	主 催	会 場
2018年4月1日	海の生き物をさわってみよう！	トキハわさだタウン	トキハわさだタウン1F「フェスタ広場」(大分市)
5月26日～ 27日	つくみイルカ島ペンギン宣伝隊	アミュプラザ博多	JR博多駅(福岡市博多区)
6月7日	ふれあい移動動物園	NPO法人 Onefield	熊本 菊陽町内小学校
6月16日～ 17日	九州マツダ展示会	大宣	大分スポーツ公園A駐車場(大分市)
6月29日	HakataCCo	OCAD	博多リバレインモール(福岡市博多区)
6月30日～ 7月1日	九州マツダ展示会	九州マツダ	西日本総合展示場(北九州市小倉北区)
7月15日	ALP住宅展示会	大宣	ALPわさだハウジングタウン(大分市)
9月22日	第19回 親子ふれあい動物フェスタ	大分市保健所衛生課	大分市平和市民公園「多目的広場」(大分市)
10月14日	大分県農業祭	大宣	別府公園(別府市)
10月18日	ふれあい移動動物園	NPO法人 Onefield	熊本市立楠小学校(熊本市北区)
10月21日	多世代交流いきいき子どもフェスタ2018	多世代交流いきいき 子どもフェスタ実行委員会	大分東部公民館(大分市)
10月27日	津久見ふるさと振興祭	津久見市役所	つくみん公園(津久見市)
11月4日	滝尾っ子まつり	大分市立滝尾小学校PTA	大分市立滝尾小学校(大分市)
11月17日～ 18日	おおいたマルシェ	大分市農林水産部農政課	大分いこいの道芝生広場(大分市)
12月16日	つくみ軽トラ市	津久見市役所	つくみん公園(津久見市)
12月18日	津久見市交通安全教室	津久見市役所	向洋保育園(津久見市)
2019年1月30日	津久見市交通安全教室	津久見市社会福祉課	津久見市地域子育て支援センター(津久見市)
2月2日～ 3日	オレンジフェスタ	大宣	トヨタカローラ大分本店(大分市)
3月24日	芝生広場に動物散歩	高崎山	高崎山(大分市)

3-2. 観察会

実施日	企画名等	主 催	会 場
2018年7月24日	親子水生生物観察会	コープおおいた	和間海浜公園(宇佐市)
8月4日	親子水生生物観察会	コープおおいた	本庄川水辺の楽校(佐伯市)
8月5日	マリーンスクール '18 ～きれいな川づくり推進事業～	大分県土木建築部河川課 NPOウォーターセーフティ マネージメント協会	田ノ浦ビーチ(大分市)
8月11日	親子水生生物観察会	コープおおいた	三隈川台霧の瀬(日田市)
8月27日	親子水生生物観察会	コープおおいた	上人ヶ浜(別府市)

活動報告

3-3. 出張授業（講演・講話）

講演日	演 者	演 題	主 催	会 場
2018年6月16日	岩井美菜	クラゲのおはなし	大分県森林づくりボランティア支援センター	大分県森林づくりボランティア支援センター（大分市）
6月18日	田中 平	くじらと日本人	日田市咸宜公民館	咸宜公民館集会場（日田市）
6月21日	田中 平	水族館における安全対策	（株）黒田建商	大分市植田市民行政センター（大分市）
7月12日	太田頌悟	水族館業務について	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
7月13日	太田頌悟	展示作成プロセスについて	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
7月30日	田中 平	水族館生物の講話	津久見市役所	つくみイルカ島（津久見市）
8月2日	太田頌悟	水族館業務について	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
9月7日	岩井美菜	不思議でおもしろい♪クラゲの世界	大分県教育委員会 社会教育課生涯学習推進班	宇佐市立天津小学校（宇佐市）
9月24日	田中 平	人と生き物との命の関わり	大分岡病院	J:COMホルトホール大分（大分市）
10月13日～14日	岩井美菜	深い海の世界をのぞいてみよう	大分県教育委員会 社会教育課生涯学習推進班	少年少女科学体験スペース「O-Labo」（大分市）
10月26日	佐々木裕己	職業人に聞く/水族館飼育員の話	ジョブカフェおおいた別府サテライト	別府翔青高校（別府市）
10月27日	佐々木裕己	水族館の仕事ー学芸員の立場からー	大分大学理工学部自然科学コース就職委員	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
10月27日	冠城貴紀	海棲哺乳類の飼育・トレーニング	東京コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校（東京都江戸川区）
10月28日	冠城貴紀	水族館の仕事紹介	東京コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校（東京都江戸川区）
10月28日	冠城貴紀	動物飼育・展示方法について	東京コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校（東京都江戸川区）
11月6日	阿保 誠 衛藤碧海	水族館飼育員を目指すにあたって	東京コミュニケーションアート専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
11月18日	田中 平	水族館における生き物の命	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立いつま小学校（日田市）
12月5日	岩井美菜	不思議でおもしろい♪クラゲの世界	山香中央公民館	杵築市立山香小学校（杵築市）
12月6日	桑野 涼	「飼育係の仕事」	別府大学国際経営学部	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
12月7日	田中 平	水族館における生き物の命	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立高瀬小学校（日田市）
12月11日	澤田達雄	地域社会論	別府短期大学	別府短期大学（別府市）

3. 教育普及活動

講演日	演 者	演 題	主 催	会 場
2019年1月29日	田中 平	くじらと日本人	日田市三花公民館	日田市三花公民館（日田市）
2月9日	冠城貴紀	海棲哺乳類の飼育・トレーニング	東京コミュニケーションアート専門学校	幕張メッセ国際展示場11ホール（千葉市美浜区）
2月10日	冠城貴紀	水族館の仕事紹介	東京コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校（東京都江戸川区）
3月15日	岩井美菜	水族館の飼育係のお仕事	別府市立 浜脇中学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
3月26日	太田頌悟 西川真帆	水族館の業務について	福岡ECO専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
3月31日	田中 平	うみたまご×パンク町田 動物たちと仲良くなろう！	大分マリンパレス水族館「うみたまご」	大分マリンパレス水族館「うみたまご」（大分市）
9月27日	澤 修作	動物の飼育員とは イルカ飼育員	蒲江翔南学園	蒲江翔南学園（佐伯市）

3-4. バックヤードツアー参加者数

年月	通常営業分	社会科見学等、臨時分
2018年4月	342	0
5月	119	17
6月	127	0
7月	321	20
8月	950	269
9月	259	28
10月	141	79
11月	80	245
12月	239	0
2019年1月	326	0
2月	163	46
3月	322	71
合 計	3389	775

3-5. 職場体験・実習生の受け入れ

区 分		学校数	人数 (延べ)	実施日数 (延べ)
職場体験		3	11	3
インターン シップ	大学・大学院	8	8	118
	専門学校	8	41	556
	高等学校	0	0	0
博物館実習		2	3	21

活動報告

3-6. 大分合同新聞 GODO ジュニア : 生きもノート

掲載日	回	担当者	題 名	生 物 名
2018年 4月14日	File. 35	水田琴美	アキラは100%、俺は800ボルト	デンキウナギ
5月12日	File. 37	水田琴美	本当に針千本？	ハリセンボン
6月9日	File. 39	山田重隆	カナヅチって内緒だぜ！	モウドクフキヤガエル
7月14日	File. 41	岩井美菜	マサカサカサマ	サカサクラゲ
8月11日	File. 43	矢代菜月	派手かな？	パンサーカメレオン
9月8日	File. 45	太田頌悟	ド迫力の「生きた化石」	ピラルク
10月13日	File. 47	菊地沙月	おしゃれして気分アゲアゲ♪	マゼランペンギン
11月10日	File. 49	水田琴美	水中のスナイパー	テッポウウオ
12月8日	File. 51	冠城貴紀	美脚白慢のセレブ！？	イセエビ
2019年 1月12日	File. 53	阿保 諒	華麗なスイマー	ゴマフアザラシ
2月9日	File. 55	矢代菜月	マッチョなきれい好き	マダコ
3月9日	File. 57	太田頌悟	美しき「イクメン」	アマノガワテンジクダイ
3月23日	特別編	星野和夫	出張！生きもノート	ゾウ、カンガルー、イルカ、ウミガメなど

3-7. 雑誌執筆記事

大分生物談話会会報：ブラックデータブックおおいた 高野裕樹・星野和夫

掲載日	掲載号	タイトル
2018年12月9日	No.84	魚類No.9 ニジマス

3-8. 書籍

出版年	書籍名	著 者	題 名
2018年	爬虫類・両生類の飼育環境のつくり方 (pp. 160, 誠文堂新光社)	今井謙介	蚊帳のある大型のヤドクガエルビバリウム
2019年	九州・奄美・沖縄の両生爬虫類 カエルやヘビのことをもっと知ろう (pp. 252, 九州両生爬虫類研究会編)	今井謙介	44 旅する爬虫類 -オサガメ-
2019年	九州・奄美・沖縄の両生爬虫類 カエルやヘビのことをもっと知ろう (pp. 252, 九州両生爬虫類研究会編)	今井謙介	103 大分県に来るウミヘビ類

3-9. 出版協力

出版年	書籍・冊子名等	担当者	内 容
2018年	はじめての ちいさな いきもの しいくと かんさつ	岩井美菜	情報提供
2019年	食と健康	星野和夫	標本写真提供

4. 広報活動

4-1. 実施イベント

期 間	イベント名	内 容	場 所
2018年			
4月28日	イルカプレイングタイム、 オットセイ散歩追加(G.W期間)	あそびーちにてミニパフォーマンス後、イルカと のふれあい(プレイングタイム)	うみたまご
4月28日	ゴマファザラシ餌販売	ゴマファザラシの餌やり体験(500円)	うみたまご・あそびーち
5月9日～	つばさ1歳記念うみたまご 年間パスポート販売開始	バンドウイルカ「つばさ」の写真入り特別デザイ ンの年間パスポートを100枚限定販売(大人 4,800円、小人2,400円、幼児1,600円)	うみたまご・ つくみイルカ島
6月3日	大分海上保安庁とのコラボレ ーションイベント	海保の隊員とのコラボイルカパフォーマンスな どを実施	つくみイルカ島
7月21日	イルカふれあいタイム、プレイン グタイム(あそびーち)、ミニたま プレイングタイム(パフォーマンス エリア)	平日はふれあいのみ(イルカのふれあいタイム)、夜間 営業日はミニパフォーマンス+ふれあい(イルカのプレ イングタイム)を実施。飼育員が出題する○×問題に正 解すると動物たちと触れ合える(ミニたまプレイング)	うみたまご・ あそびーち・ パフォーマンスエリア
7月21日	餌やり体験:あそびーちD水槽でア ザラシ(平日は12:00、夜間営業日 は11:30)、2Fタッチゾーンで魚類 (11:15)とウミガメ(14:15)に実施。	ゴマファザラシの餌やり体験(500円)、さか なの餌やり体験(500円)、ウミガメ餌やり体験 (500円)	うみたまご・ あそびーち
8月1日～ 31日	大回遊水槽新規ショー開始	水中ドローン使用による生物解説	うみたまご・大回遊水槽
8月17日	1200万人入場者記念	1200万人目のお客様にイルカのぬいぐるみ・ 餌やり体験参加券・年間パスポートを贈呈	うみたまご
9月17日	敬老の日無料優待	大分市・別府市の70歳以上の方	うみたまご
10月2日～ 11月25日	おおいた大茶会「海と宙の未来」 展タイアップ	当館深海生物のコーナーで生体紹介	うみたまご・館内1F
10月土日祝	ブルー、ベリーのゆる～い感じ スマホ配信	専用アプリを使用して、飼育員のカメラ映像をお 客様のスマートフォン	うみたまご・寒帯ゾーン
10月土日祝	バケツでハロウィン	セイウチ、アザラシ、カワウソ餌やり体験	うみたまご・パフォー マンスエリア
10月土日祝	イルカとパチリ	イルカ記念写真	うみたまご・タッチング ゾーン
10月7日	宗麟太鼓コラボイルカパフォー マンス	「津久見宗麟太鼓保存会」とのコラボパフォー マンス	つくみイルカ島
11月10日～ 11日	饗OITA by GhoGan 食のイベント	豊後料理のイベントを2FレストランA-ZOOにて 開催	うみたまご・ 2Fレストラン
11月12日～ 30日	「光うむ」夜間特別営業実施 (ガイドツアー)	生物蛍光現象を紫外線を通して観賞	うみたまご
12月22日～ 24日	クリスマスの夜間営業	9:00～21:00までの夜間営業実施	うみたまご
12月22日～ 24日	夜間ダイバーショー	「大回遊水槽のおさかな解説」にサンタダイバー が登場	うみたまご・大回遊水槽
12月22日～ 24日	ガチャガチャクリスマス	うみたまごの飼育スタッフが考えたレアな体験プロ グラムをガチャガチャの景品として販売(500円・1000円)	うみたまご
2019年			
1月1日～ 6日	獅子舞・亥ダイバーショー	大回遊水槽に獅子舞ダイバーが登場	うみたまご・大回遊水槽
1月1日～ 6日	アザラシ餌付きおみくじ販売	うみたまごオリジナルおみくじで当たりが出ると ゴマファザラシの餌やり券プレゼント(200円)	うみたまご・ あそびーち
2月3日～ 3月3日	河津桜まつり特別割引	割引券をご提示で割引料金での入場(大人500円、小人300 円、幼児100円)	つくみイルカ島
2月10日	第13回大分うみたまごシーサイド たすきリレー特別協賛	中距離走の競技大会	うみたまご・特設会場
3月30日～ 3月31日	パンク町田氏による猛禽フライト、 トークショー	館長・田中とパンク町田氏によるトークショーと、うみたま パフォーマンスにてハリスホークのデモフライトを実施	うみたまご・パフォー マンスエリア

活動報告

4-2. お泊り水族館参加者数

年月日	参加団体	参加団体・ 家族数	参加人数	大人	小人	幼児	3歳 以下	宿泊場所	備 考
2018年 6月28日	福岡ECO動物海洋専門学校 アクアリストコース	1	40	40				うみたまご	うち引率2名
7月21日	福岡ECO動物海洋専門学校 ドルフィントレーナーコース	1	28	28				つくみイルカ島	うち引率2名
7月23日	太陽スポーツクラブ久留米	1	29	6	23			うみたまご	うち引率6名
7月26日	西日本観光	1	37	2	35			うみたまご	うち引率2名
7月28日	一般募集分 1回目	14	41	23	13	5		うみたまご	
7月31日	フジトラベル愛媛 1回目	1	44	4	40			うみたまご	うち引率4名
8月2日	フジトラベル愛媛 2回目	1	43	4	39			うみたまご	うち引率4名
8月4日	一般募集分 2回目	13	41	21	19	1		うみたまご	
8月8日	フジトラベル広島	1	43	5	38			うみたまご	うち引率5名
8月17日	別府青年会議所	1	54	24	30			うみたまご	うち引率27名
8月18日	一般募集分 3回目	11	36	17	16	3		うみたまご	
8月24日	フジトラベル愛媛 3回目	1	45	5	40			うみたまご	うち引率5名
8月25日	一般募集分 4回目	11	36	15	16	5		うみたまご	
9月8日	全教研	1	51	7	44			うみたまご	うち引率7名
9月23日	MFCB	1	38	18	19	1		うみたまご	
12月6日	別府大学	1	11	11				うみたまご	うち引率2名

4-3. 宣伝イベント

なし

4-4. 報道発表

発表日	内 容
2018年4月25日	特別展示「コイのなかまたち」
5月4日	なかなかお目にかかれないレア生物!生きた「タコブネ」
7月11日	特別展示「フォトスポット」
7月27日	大回遊水槽・水中ドローンを用いた新アトラクション
10月4日	10月の毎週末限定エサやりイベント「バケツでハロウィン」
11月7日	アゴヒゲアザラシのパフォーマンスがパワーアップ! 「スマホでドあっぷ写真」撮れます
11月11日	消灯後の館内で紫外線による生き物観察会 特別展示「光うむ」開催
12月8日	インバウンドに向けたキャッシュレス推進イベント開催
12月18日	クリスマス特別イベント「うみたまがチャガチャクリスマス!」
12月26日	お正月の展示「謹賀新年2019」
2019年3月2日	第3回「つくみイルカ研究シンポジウム」開催
3月28日	「パンク町田トークショー&猛禽デモフライト」開催

4. 広報活動

4-5. テレビ放送・ラジオ放送

テレビ放送

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
2018年		
4月6日	ほーなん【うみたまご】回遊水槽、セイウチ、あそびーち、ショップ	テレビ愛媛
	モーニングてらす!【うみたまご】セイウチ、バックヤード	宮崎放送
4月7日	ハロー大分【うみたまご】セイウチ、バックヤード	テレビ大分
4月10日	TOSニュース【うみたまご】新入社員密着取材	テレビ大分
	サタデココ【うみたまご】回遊水槽、あそびーち	くまもと県民テレビ
	モーニングてらす【つくみイルカ島】GWイベント	宮崎放送
4月13日	3きゅう【うみたまご】あそびーち、セイウチ	テレビ宮崎
	旬感! 3ch【うみたまご】GW情報、動物アクション撮影ポイント	大分放送
4月17日	グッチョイ【うみたまご】あそびーち、アザラシの餌やり他	愛媛朝日テレビ
	英太郎のかたらんね【うみたまご】GW情報、カメレオンハウス、コイ展	テレビ熊本
4月20日	【うみたまご】鰯脚選手権結果	大分朝日放送
	もちもち浜ストア【うみたまご】GW情報、あそびーち	テレビ西日本
4月24日	OBSニュース【うみたまご】オオサンショウウオの漂着個体	大分放送
4月26日	ドーモ【つくみイルカ島】GW動物ふれあいスポット	九州朝日放送
4月27日	Jチャンネルおおいだ【うみたまご】テーマ水槽コイのなかまたち	大分朝日放送
	イブニングニュース【うみたまご】テーマ水槽コイのなかまたち	大分放送
	金様の鍵【うみたまご】働く女性 三又獣医	大分朝日放送
	TOSニュース【うみたまご】テーマ水槽コイのなかまたち	テレビ大分
4月28日	れじゃぐる【うみたまご】カメレオンハウス、イルカプレイングタイム	大分朝日放送
4月29日	OABニュース【つくみイルカ島】GWの賑わい	大分朝日放送
4月30日	TOSニュース【うみたまご】GWの賑わい、あそびーちイルカプレイングタイム	テレビ大分
5月1日	おはようナイスキャッチ【うみたまご】カメレオンハウス、イルカプレイングタイム、アザラシ餌販売	大分放送
5月3日	OBSニュース【うみたまご】GWの賑わい、あそびーちイルカプレイングタイム	大分放送
	TOSニュース【つくみイルカ島】GWの賑わい	テレビ大分
	昼のニュース【うみたまご】GWの賑わい	NHK大分
5月4日	ゆ〜わくワイド【つくみイルカ島】イルカとあそび!、イルカとパチリ!、ミニパフォーマンス	テレビ大分
5月7日	ゆ〜わくワイド【うみたまご】新入社員密着	テレビ大分
5月17日	OBSニュース【つくみイルカ島】つばさ1歳	大分放送
	TOSニュース【つくみイルカ島】つばさ1歳	テレビ大分
5月23日	銀シャリの“おかずください!”〜おおいだ満腹ツアー〜【つくみイルカ島】	大分放送
5月30日	梅雨でも楽しめるお勧めスポット【つくみイルカ島】	ケーブルテレビ佐伯
6月2日	土曜の夜は!おとななテレビ【うみたまご】大回遊水槽、セイウチ、おさかなプロダクション、イルカ	テレビ西日本
6月13日	ゆ〜わくワイド【うみたまご】モノの値段について	テレビ大分
6月27日	イブニングニュース【うみたまご】おさかなプロダクションワールドカップサッカー	大分放送
6月30日	つづくさんのどうだよ【つくみイルカ島】石井	宮崎放送
7月4日	【うみたまご】オオサンショウウオ測定会	テレビ大分
	NHKニュース【うみたまご】オオサンショウウオ測定会	NHK大分
7月12日	【つくみイルカ島】施設・プログラム	J:COM
	ぱりすごタイムス【つくみイルカ島】	九州放送
7月19日	パブプロフ【うみたまご】カメレオンハウス、餌やり体験、あそびーちイルカのプレイングタイム	テレビ宮崎
7月20日	【うみたまご】カメレオンハウス、餌やり体験	くまもと県民テレビ
	かたらんね【うみたまご】	熊本放送
7月21日	ぱりすごタイムス【つくみイルカ島】施設、プログラム	九州放送
7月23日	ゆ〜わくワイド【つくみイルカ島】	テレビ大分

活動報告

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
7月24日	かぼすタイム【つくみイルカ島】施設、プログラム	大分放送
7月31日	ZIP【うみたまご】転がるセイウチ	日本テレビ
8月1日	ニュース【うみたまご】水中ドローンの解説ショー公開	NHK大分
		テレビ大分
		大分朝日放送
		大分放送
8月6日	もち浜ストア【うみたまご】カメレオンハウス、水中ドローン、あそびーちイルカ触れ合い、アザラシ餌販売	テレビ西日本
8月7日	おはようナイスキャッチ【うみたまご】カメレオンハウス、あそびーちイルカブレインギタム、アザラシ餌販売	大分放送
8月8日	おはよう九州・沖縄【つくみイルカ島】天気予報の背景撮影	NHK大分
8月10日	【うみたまご】カメレオンハウス、水中ドローン	大分放送
	ドデスカ【うみたまご】セイウチのSNS投稿への投稿記事	名古屋テレビ放送
	ハロー大分大分力【うみたまご】パワフルセイウチ・トレーナー	テレビ大分
	金様の鍵【うみたまご】あそびーちイルカ触れ合い、ゴマフ餌販売	大分朝日放送
8月13日	夕方のニュース【うみたまご】お盆の賑わい	NHK大分
		テレビ大分
		大分放送
8月16日	Nスタ【うみたまご】セイウチの動画	TBSテレビ
	TOSニュース【うみたまご】夜の水族館、ダイバー餌付け、イルカPF、あそびーちイルカ触れ合い	テレビ大分
8月17日	【うみたまご】開館後累計入館者数	テレビ大分
		大分朝日放送
8月20日	ドーモ【うみたまご】夏のイベント情報、イルカふれあい、アザラシ餌販売、カメレオンハウス、水中ドローン	九州朝日放送
8月22日	はやドキ！【うみたまご】セイウチの動画	TBSテレビ
8月23日	大分のニュース【つくみイルカ島】イルカの繁殖と出産	NHK大分
8月25日	週刊シティブロモーション〜ご当地サタデー〜【うみたまご】イルカのふれあい、アザラシの餌やり	J:COM
8月27日	ニュース【うみたまご】磯観察会	大分朝日放送
9月2日	TOSニュース【つくみイルカ島】イルカの繁殖と出産	テレビ大分
9月24日	TOSニュース【うみたまご】3連休の賑わい	テレビ大分
	スーパー Jチャンネルおおいだ【うみたまご】3連休の賑わい	大分朝日放送
9月25日	いどりりOITA【うみたまご】秋の水族館での大きな作業風景	NHK大分
9月28日	ダーウィンが来た【うみたまご】セイウチの生態	NHK
10月3日	【つくみイルカ島】	大分放送
	にんじゃぼん【うみたまご】イルカショー、ふれあい	大分放送
10月5日	【つくみイルカ島】	宮崎放送
10月8日	ニュースJチャンネル【うみたまご】パケツでハロウィン	大分朝日放送
10月19日	タビフク【うみたまご】うみたまパフォーマンス、アートコーナー、バックヤードツアー、館内散策	BS-TBS
10月23日	OBSイブニングニュース【うみたまご】ハロウィンテーマ水槽	大分放送
11月12日	TOSニュース【うみたまご】光うむ	テレビ大分
11月13日	ドーモ【うみたまご】ショーの撮影、館内雑観	九州朝日放送
11月14日	【うみたまご】テーマ水槽水の中のクリスマス	テレビ大分
		大分朝日放送
		大分放送
12月5日	OBSニュース【うみたまご】アバター事業	大分放送
	スマートライフの新世界【うみたまご】アバター事業	テレビ東京
12月6日	NHKニュース【うみたまご】アバター事業	NHK大分
12月7日	【つくみイルカ島】つくみマルシェ販売の合格祈願お守り	大分朝日放送

4. 広報活動

テレビ放送

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
12月8日	恋する週末ホームステイ【うみたまご】 館内でデートを楽しむ様子	AbemaTV
12月14日	TOSニュース【つくみイルカ島】 イルカ繁殖の取り組み	テレビ大分
12月15日	OBSニュース【つくみイルカ島】 イルカ繁殖の取り組み	大分放送
12月17日	news evry【つくみイルカ島】 イルカ繁殖の取り組み	日本テレビ
12月18日	【うみたまご】 テーマ水槽水中のクリスマスプレゼント	テレビ大分
		大分朝日放送
		大分放送
12月24日	NHKニュース【うみたまご】 ガチャガチャクリスマス	NHK大分
12月25日	【うみたまご】 サンタダイバー	大分放送
12月28日	【うみたまご】 テーマ水槽謹賀新年2019	テレビ大分
	NHKニュース【うみたまご】 テーマ水槽謹賀新年2019	NHK大分
2019年		
1月14日	【つくみイルカ島】 イルカと泳ごう	テレビ大分
	古坂大魔王プロデュース おおいた遺産ツアー第2弾【つくみイルカ島】 大分南部観光	テレビ大分
1月28日	台湾30分番組【うみたまご】 セイウチ、あそびーち	
2月1日	もちもち浜ストア【つくみイルカ島】 ふれあい・スイム	テレビ西日本
2月4日	TRAVEL TIME【つくみイルカ島】 台湾放映用ドローン空撮、イルカと泳ごう他ふれあい体験	民視台
2月6日	【うみたまご】 テーマ水槽青いガザミ	大分放送
		テレビ大分
		大分朝日放送
2月7日	【うみたまご】 セイウチ繁殖	テレビ大分
		大分朝日放送
		大分放送
	NHKニュース【うみたまご】 セイウチ繁殖	NHK大分
2月11日	TOSニュース【うみたまご】 3連休最終日の賑わい うみたまパフォーマンス	テレビ大分
3月8日	ぱりすごタイムス【つくみイルカ島】 施設・プログラム	九州放送
3月15日	Jチャンネルおおいた【うみたまご】 テーマ水槽★海のスター★ヒトデ展	大分朝日放送
3月25日	news every/スッキリ!【つくみイルカ島】 3年間のバンドウイルカ繁殖特集	日本テレビ
	TOSニュース【つくみイルカ島】 ドキュメント	テレビ大分
	オオイタコレクション【つくみイルカ島】	大分放送
3月26日	いんどろOITA【うみたまご】 うみたまパフォーマンス	NHK大分
3月27日	オオイタコレクション【つくみイルカ島】 レポーターによる各種体験プログラム実施	大分放送

ラジオ放送

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
2018年		
4月23日	GO!GO!ワイド【つくみイルカ島】 GWイベント	宮崎放送
5月2日	はっけんラジオ【つくみイルカ島】 GWの見どころ	NHK福岡ラジオ
7月2日	うみかぜラヂオ【つくみイルカ島】	
7月22日	田辺真人のまっこと!ラジオ【うみたまご】	ラジオ関西
9月21日	マイあさラジオ九州沖縄【つくみイルカ島】	NHKラジオ
10月29日	今日の朝ごはん【うみたまご】 飼育員の今日、朝ごはんは何を食べたか	大分放送

活動報告

4-6. 新聞・雑誌・ウェブサイト・その他

新聞

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2018年		
4月24日	「生きた化石」 オオサンショウウオの死骸【うみたまご】 オオサンショウウオの漂着個体	大分合同新聞
4月27日	四重奏【うみたまご】 テーマ水槽「コイのなかまたち」	大分合同新聞
4月28日	さあGWにぎわう観光地【うみたまご】 GWの賑わい、あそびーちイルカプレイングタイム	朝日新聞
5月3日	新緑青空弾む歓声【うみたまご】 GWの賑わい、あそびーちイルカプレイングタイム	大分合同新聞
5月4日	あれもコイこれもコイ【うみたまご】 テーマ水槽「コイのなかまたち」	毎日新聞
5月5日	珍しい「タコブネ」 公開【うみたまご】 タコブネ	読売新聞
5月24日	今日は何匹?カメレオン【うみたまご】 カメレオンハウス	朝日新聞
6月15日	大分県民つばやきリレー Face【うみたまご】 標本が好き!	大分合同新聞
6月20日	超短波【うみたまご】 おさかなプロダクションワールドカップサッカー	西日本新聞
6月23日	日本代表に負けな! ?口で華麗にドリブル披露【うみたまご】 おさかなプロダクションワールドカップサッカー	西日本新聞
6月26日	四重奏【うみたまご】 おさかなプロダクションワールドカップサッカー	大分合同新聞
6月27日	【うみたまご】 おさかなプロダクションワールドカップサッカー	読売新聞
6月29日	人工授精イルカ誕生へ【つくみイルカ島】 イルカ妊娠	大分合同新聞
7月4日	青鉛筆【うみたまご】 オオサンショウウオ測定会	朝日新聞
	オオサンショウウオ児童が測定会を見学【うみたまご】 オオサンショウウオ測定会	読売新聞
7月4日	雑記帳【うみたまご】 オオサンショウウオ測定会	毎日新聞
	超短波【うみたまご】 オオサンショウウオ測定会	西日本新聞
	飼育個体で日本一【うみたまご】 オオサンショウウオ測定会	大分合同新聞
	四重奏【つくみイルカ島】 キバタン	大分合同新聞
7月16日	水槽一つ一つ担当の飼育員【うみたまご】 マダコ、ミノカサゴ	大分合同新聞
8月1日	回遊水槽ドローンで撮影【うみたまご】 水中ドローンの解説ショー公開	毎日新聞
	水槽の魚たちドローンで観察【うみたまご】 水中ドローンの解説ショー公開	朝日新聞
	水中の魚ロボット撮影【うみたまご】 水中ドローンの解説ショー公開	読売新聞
	水槽にドローン【うみたまご】 水中ドローンの解説ショー公開	大分合同新聞
8月17日	「うみたまご」1200万人を突破【うみたまご】 開館後累計入館者数	西日本新聞
	1200万人【うみたまご】 開館後累計入館者数	大分合同新聞
	うみたまご1200万人【うみたまご】 開館後累計入館者数	読売新聞
	うみたまご1200万人達成【うみたまご】 開館後累計入館者数	毎日新聞
	うみたまご入館1200万人【うみたまご】 開館後累計入館者数	朝日新聞
8月19日	人工授精イルカ死産【つくみイルカ島】 イルカの繁殖	大分合同新聞
8月21日	イルカ独自繁殖へ決意新たに【つくみイルカ島】 イルカの繁殖	大分合同新聞
8月31日	めざせ上位浮上カワウソウ選挙【つくみイルカ島】 コツメカワウソ	朝日新聞
9月21日	「夜のうみたまご」 家族連れら満喫【うみたまご】 夜間貸し切り営業	大分合同新聞
9月23日	第19回親子ふれあい動物フェスタ【うみたまご】 タッチプール	大分合同新聞
9月24日	カラフル魚インスタ映え【うみたまご】 うみたまフォトスポット	読売新聞
10月6日	バケツ片手にエサやり体験【うみたまご】 ハロウィンイベント、カワウソの餌やり体験	朝日新聞
10月21日	特異な由布院盆地の水辺【うみたまご】 大分川流域の自然と人とのかかわり	大分合同新聞
11月9日	飼育員目線のアザラシ【うみたまご】 アゴヒゲアザラシ	朝日新聞
	毎日新聞【うみたまご】 アゴヒゲアザラシ (スマホ映像配信)	毎日新聞
11月13日	うみたまごで特別展「光うむ」【うみたまご】 生物蛍光	朝日新聞
11月14日	【うみたまご】 テーマ水槽水の中のクリスマス	毎日新聞
	水の中のXマスうみたまご共同企画【うみたまご】 テーマ水槽水の中のクリスマス	読売新聞
11月19日	ひと【うみたまご】 イルカ誕生を目指す飼育員	大分合同新聞
11月23日	イルカは「入る力」【つくみイルカ島】 津久見で合格お守り	読売新聞

4. 広報活動

新聞

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
11月24日	アゴヒゲアザラシの映像【うみたまご】 アゴヒゲアザラシ	朝日新聞
11月26日	アゴヒゲアザラシのライブ動画配信【うみたまご】 アゴヒゲアザラシ	大分合同新聞
11月28日	学生がアイデア【うみたまご】 テーマ水槽水の中のクリスマス	朝日新聞
12月6日	【うみたまご】 アバター事業	大分合同新聞
12月15日	【つくみイルカ島】 オールキャッシュレスの日	毎日新聞
	広がるキャッシュレス【つくみイルカ島】 施設内スマホ支払い実験	大分合同新聞
12月17日	四重奏【うみたまご】 ディスカス水槽	朝日新聞
12月18日	【うみたまご】 テーマ水槽クリスマス関連	読売新聞
	“水族館のクリスマス”準備進む【うみたまご】 テーマ水槽クリスマス関連	毎日新聞
	専門学生が水槽飾る【うみたまご】 テーマ水槽クリスマス関連	西日本新聞
12月22日	【うみたまご】 ガチャガチャクリスマス	大分合同新聞
12月28日	「笑顔の多い1年に」 テーマ水槽6種30匹【うみたまご】 テーマ水槽謹賀新年2019	毎日新聞
	謹賀新年2019干支の生き物展【うみたまご】 テーマ水槽謹賀新年2019	大分合同新聞
12月31日	「触れ合える水族館」 信念を貫く【うみたまご】 水族館の経営	大分合同新聞
2019年		
1月4日	【うみたまご】 うみたまみくじ、アザラシの餌やり	朝日新聞
2月1日	魅力開発「まだ道半ば」【うみたまご】 「別大国道」 一帯の開発	大分合同新聞
2月6日	四重奏【うみたまご】 テーマ水槽青いガザミ	大分合同新聞
	全身真っ青ワタリガニ【うみたまご】 テーマ水槽青いガザミ	朝日新聞
	青い「ガザミ」 展示中【うみたまご】 テーマ水槽青いガザミ	毎日新聞
2月7日	【うみたまご】 セイウチ繁殖	西日本新聞
	セイウチの「泉」 妊活へ【うみたまご】 セイウチ繁殖	朝日新聞
	青い「ガザミ」 展示中【うみたまご】 テーマ水槽青いガザミ	西日本新聞
	大分県民つぶやきりレー Face【うみたまご】 クラゲっておもしろい!	大分合同新聞
2月9日	【うみたまご】 3連休の賑わい、イルカのパフォーマンス	大分合同新聞
3月31日	うみたまごで動物トーク【うみたまご】 うみたまご×パンク町田トークショー	読売新聞

雑誌

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2018年		
4月9日	月刊ぶらざ【うみたまご】 館内、あそびーち	株式会社パルス
5月3日	市報おおい【うみたまご】 GWの賑わい、あそびーちイルカプレイングタイム	大分市
5月18日	TekuTeku【つくみイルカ島】	いづみ印刷
	大分団地新聞【うみたまご】 バックヤードツアー	大分団地新聞社
6月6日	九州ウォーカー夏号別冊【うみたまご】 カメレオンハウス	KyushuWalker編集部
6月7日	月間シティ情報おおい夏号【つくみイルカ島】 ふれあい体験	おおいシティインフォメーション
6月13日	虹のたより【うみたまご】 セイウチ、イルカ、カメレオンハウス	コープおおい
8月29日	Vリーグウォーカー【うみたまご】 外観、内観、イルカのパフォーマンス	ウォーカームック
11月29日	【うみたまご】 館内で写真撮影	Jetstar
2019年		
2月16日	タウンみやざき【つくみイルカ島】 パフォーマンス・ふれあい	鉾脈社

活動報告

ウェブサイト

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2018年		
4月5日	オオイタカテテ【うみたまご】 バックヤードツアー	大分県商工労働部
4月9日	【うみたまご】 カメレオンハウス、ハナゴンドウイルカ、ドローン空撮	
6月5日	たびらい九州【うみたまご】	株式会社パム
7月22日	withnews【うみたまご】 ゴロゴロ転がるセイウチ	朝日新聞
8月6日	Jタウンネット【うみたまご】	ジェイ・キャスト
8月31日	朝日新聞デジタル(web新聞)【つくみイルカ島】 カワウソウ選挙	朝日新聞
10月11日	WOW!JAPAN【うみたまご】 館内のみどころ、各パフォーマンス	NTT DOCOMO
11月18日	メディアインターナショナル【つくみイルカ島】	タイ旅行Webサイト4社
2019年		
2月1日	テッパン!おおいた【うみたまご】 施設	ツーリズムおおいた

その他

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2018年		
6月1日	大分県観光セミナー【つくみイルカ島】 イルカパフォーマンス、イルカとパチリ、イルカとあそぼ!	ツーリズム大分
7月14日	地方創生大学等連携プロジェクト【うみたまご】 あそびーち、うみたまパフォーマンス	大分大学
8月6日	大分県信用組合コマーシャル【つくみイルカ島】 イルカパフォーマンス	大分県信用組合
10月2日	ヒートテック「お客様の声」【うみたまご】 セイウチとトレーナー	ユニクロ
11月14日	機内放送向け映像【つくみイルカ島】 イルカパフォーマンス、イルカとパチリ、イルカとあそぼ! light	アイベックスエアライン
2019年		
1月29日	エアリズム「お客様の声」【うみたまご】 ペンギンとトレーナー	ユニクロ

あとがき

2019 年 4 月を迎え水族館「うみたまご」は 15 周年、つくみイルカ島は 8 周年を迎えました。本報発行も 4 年目を数え、いくつかの変更を行いました。年次報告の大きな目的の 1 つは博物館としての活動を項目立てて記録していくことが挙げられます。本報の項目は新・飼育ハンドブック水族館編第 4 集展示・教育・研究・広報 (社団法人日本動物園水族館協会編) との各項目にできるだけ合わせようとしています。新・飼育ハンドブックは飼育技術者の教科書的な位置づけで扱われており、新・飼育ハンドブックを読んだあとに本報を見てもらえれば、より具体的な活動内容が想像できるようになっています。また、学芸員審査認定 (文化庁) を申請する際に作成する申請調書の基礎的な資料として利用できることを期して本報の項目を整理しています。単年度の活動の記録としてだけではなく、飼育に関わる職員自身がそれぞれの博物館的な業務について振り返る際に、また後進が我々の業務に興味を持った際に具体的な業務内容について知る機会となるのではないかと考えています。

水族館は主に生きた生物を展示する場所です。では生き物を生きた状態でみることの魅力とはなんでしょうか。その魅力を突き詰めていくと、動くこと、食べること、殖えること、そして多様であることの 4 点に集約すると思われます。多様であることに關して、近年、水棲生物に關して興味深い現象が知られるようになりました。紫外線をあてると蛍光色に光る現象で、生物蛍光と呼ばれています。サンゴ類では有名だったこの現象が、さまざまな水棲生物で知られるようになったのです。試しに当館の展示生物にあててみたところアザラシやペリカン、カメや甲殻類、魚類など実に多様な分類群で生物蛍光が観察されました。そこでこの蛍光現象を昨年度の 11 月に特別展示「光うむ」として夜間に開館し、公開しました。紫外光で見る水棲生物の世界は可視光で見ることと違った不思議な世界でした。夜に実施しやすいため、日が沈む時間が速い冬の閑散期に合致した展示手法です。今後この現象の展示が発展し普及していくとよいなと思っています。

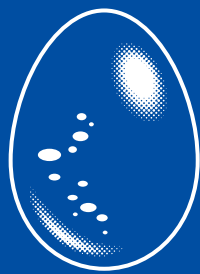
2019 年度年次報告編纂委員
今井 謙介

大分マリンパレス水族館「うみたまご」 2018 年度 年次報告

令和元年 9 月 1 日発行

編纂／星野 和夫
今井 謙介

発行／株式会社マリンパレス
〒 870-0802 大分市神崎字ウト 3078 番地 22
TEL 097-534-1010 FAX 097-534-1013



うみたまご

大分マリンパレス水族館